

# 食中毒の発生について

平成24年8月24日

記者発表資料

## [概要]

平成24年8月18日（土）午前11時頃、中北保健所に、管内の医療機関から、「甲府市内の大学の学生4名が下痢・腹痛など食中毒症状を呈し、現在診察を行っている。」との連絡があった。

中北保健所が調査を行ったところ、患者グループは中北保健所峡北支所管内の施設で合宿を行っていた。合宿では自炊で食事をしており、合宿の食事を喫食した31名中9名が食中毒症状を呈していることが確認された。

中北保健所及び中北保健所峡北支所では、発症者の共通の食事が合宿の食事のみであること、患者の検便からウェルシュ菌が検出されたこと、症状及び喫食から発症までの時間がウェルシュ菌の特徴と一致していること、患者を診察した医師から食中毒届が提出されていることから、合宿で喫食した食事を原因とする食中毒と断定した。

- 1 発症日時 平成24年8月17日（金）16時～
- 2 喫食者数 31名
- 3 患者数 9名（男性 9名）
- 4 主な症状 下痢、腹痛、吐き気  
（入院患者 なし）
- 5 原因食品 8月16日（木）から17日（金）の合宿中の食事
- 6 病因物質 ウェルシュ菌
- 7 その他 患者は全員回復しています。
- 8 措置等 今回は、自炊の食事が原因であることから、利用施設に対する行政処分は行いませんが、施設に対して、自炊する利用者に食品を衛生的に取り扱うよう注意喚起を行う等、食品の衛生管理の徹底をはかるよう、食中毒の再発防止に向けた指導を実施しました。

（参考）山梨県の集団食中毒発生状況（本件を含む）

	発生件数	患者数	死亡者数
本年	10件	488名	0名
平成23年	12件	265名	0名

（問い合わせ先）

福祉保健部衛生薬務課  
食品衛生・動物愛護担当  
電話 055-223-1489（内線3457）